

ひと街ねっと

鹿嶋に着任して半年の弁護士

谷 靖介さん⁽²⁹⁾

想像以上の需要驚き

鹿行地域の弁護士不足の問題の相談件数が半数近くを占めるという。「借金を解決するため昨年十一月二十一日に設置された「鹿嶋ひまわり基金法律事務所」に赴任して約半年が経過した。「想像以上の需要があったような人が訪れ、二週間待ちの状態です。立ってや督促が無くなるので、二週間待ちの状態です。水戸地裁麻生支部の管内(鹿嶋、神栖、行方、潮来)は、法律相談の窓口が足りないため潜在的な需要は相当ある」と力を込める。



鹿嶋に着任して半年の谷靖介さん。市の人が多く、特に借金だ。弁護士過疎地域といわれる鹿嶋市に赴任して約半年が経過した。想像以上の需要があったような人が訪れ、二週間待ちの状態です。立ってや督促が無くなるので、二週間待ちの状態です。水戸地裁麻生支部の管内(鹿嶋、神栖、行方、潮来)は、法律相談の窓口が足りないため潜在的な需要は相当ある」と力を込める。

相談は2週間待ち

よほどいい。今の状態ではとても需要に追いつかない。弁護士が数人いない。鹿嶋市に赴任して約半年が経過した。想像以上の需要があったような人が訪れ、二週間待ちの状態です。立ってや督促が無くなるので、二週間待ちの状態です。水戸地裁麻生支部の管内(鹿嶋、神栖、行方、潮来)は、法律相談の窓口が足りないため潜在的な需要は相当ある」と力を込める。

事務所は、相談者の話が極力外に漏れないように音響をかけ、相談者同士が接触することのないように出入り口も数カ所作るなど気を配っている。「さすがに相手方の相談を受け付けるわけにはいかない。別な弁護士を紹介し、と苦笑する。

現在最も需要がある借金と刑事事件については「来るもの拒まずの姿勢でやっていきます」ときっぱり。「身近な問題をスムーズに解決できるように、ほかの相談機関と連携を図りたい」「市や学校の協力し、法律教室や講義を企画し、市民に正確な法律知識を知ってもらう機会をつくっていき」と熱意を見せている。(長山洋一)

谷靖介さん(29)は、筑波大学法学部卒業。2002年に司法試験合格。鹿嶋市内に妻と二人暮らし。趣味は旅行。

してきた。会員は筑波大に向けた諸政策を検討。

筑波大学法学部卒業。2002年に司法試験合格。鹿嶋市内に妻と二人暮らし。趣味は旅行。

いばしん ここが聞きたい

■■■210

みよっかなど。

開設から2年。優秀員合は、人づてに事務所に来る方が増えました。これまでに約1000

人の相談を受けてきましたが、社会の実情を反映してか、負債の整理がその半数。借金に悩まされることなく、依頼者の方が無事解決できました」と言ってくれた時はうれしい。遠くまで知らない弁護士に相談に行くのはハードルが高いようです。地元の弁護士へのニーズは高く、それにこたえられているのではと思う。

都市部に弁護士が偏在する中、公設事務所の役割は。◆ここでは、社会生活で生じるトラブル全般を扱っています。事務所に来る人の9割が麻生支部内の4市の住民。イメージとしては、町の診療所といった感じでしょうか。どこに相談すればいいのか分からないままトラブルを10年も20年も抱え、行政から紹介

を受けて来る人もいます。車で20分で行ける範囲に弁護士がそれなりにいるのが大事だと感じました。また、刑事事件も積極的に受任しています。国選弁護と私選弁護は特に区別していません。特に気になった点は。◆地方の慣習と法律司法制度のずれですね。たとえば、相続に対する考え方も地方と都市部では違う。地方の一部には、いまだに長男が全部相続するという考えを持った人もいて、法律とのギャップを感じます。

身近なサービス業に徹底

任期はあと1年ですが、今後の方向は。

◆もっと市民のニーズに応えなければ。今のところ、私設事務所として定着して頑張るつもりです。敷居の高さが残っていると思うので、依頼者の金銭的負担や、かかる期間などを広報し、より身近なサービス業として徹底していきたい。私自身もそうでしたが、一般の方には弁護士は何ができるかというイメージがわきにくい職業。しっかりとしたイメージを持つてもらえるようにしたいですね。

人口約22万人の水戸地裁麻生支部管内(鹿嶋、神栖、潮来、行方市)は、05年11月に弁護士会公設の鹿嶋ひまわり基金法律事務所(鹿嶋市鉢形台2)ができるまで実働弁護士がゼロの地域だった。所長の谷靖介さんは弁護士になってわずか2年で独立し、弁護士過疎の県南東部で法律によるトラブル解決に奔走。弁護士事務所の敷居の高さを取り払い、市民にとって「町の診療所」のような存在を目指している。【山崎理絵】

なぜ鹿嶋への赴任を希望したのですか。

◆神戸の司法研修所時代から、麻生支部管内には弁護士がいなくて聞かれていました。茨城出身の友人からも「大変だ」という話は聞いていた。どうせ弁護士になるならば、需要が高い地域でやって

鹿嶋ひまわり基金法律事務所長

谷 靖介さん



谷靖介さん 金沢市出身。明治大卒。01年弁護士登録。東京で1年間、法律事務所に勤務した後、05年11月から現職。30歳。